

弘前大学白神自然環境研究所シンポジウム

自然史を学ぶ楽しみ

平成28年 10月15日 (土) 14:00-17:00

弘前大学農学生命科学部 403 講義室

地域の動物相、植物相に関する我々の知識の多くは市民研究者(アマチュア研究者)の活動によってもたらされたものです。当研究所のシンポジウムではこれまで、市民研究者の活動や蓄積されている情報の大切さについて取り上げてきました。これまでの議論の中で、市民研究者の高齢化、若手の人材不足などの問題も話題に上がっていました。

今回のシンポジウムでは、初心に帰って、自然史を学ぶことの楽しさ、そこから見えてくる物事について、意見を交わします。また、新たな市民研究者を育成するために大学や博物館などの研究機関に何ができるか、彼らの活動を支援し活性化する方法についても議論したいと思います。

【趣旨説明】 山岸洋貴 (弘前大学白神自然環境研究所)

【講演】 大原昌宏 (北海道大学総合学術博物館 副館長)

「自然史を学ぶノウハウを伝える

ーパラタクソノミスト講座の取り組みー」

岸本年郎 (静岡県立ふじのくに地球環境史ミュージアム

学芸員)「自然史を学ぶ楽しみ (仮題)」

渡辺修 (さっぽろ自然調査館)

「職業として自然史と関わる (仮題)」

中村剛之 (弘前大学白神自然環境研究所)

「地方同好会に求められる変化」

【パネルディスカッション】



主催 弘前大学白神自然環境研究所・弘前大学白神研究会

後援 青森県, 環境省東北地方環境事務所, 林野庁東北森林管理局, 津軽昆虫同好会

お問い合わせ : 〒036-8561 弘前市文京町 3 弘前大学白神自然環境研究所

電話・FAX 0172-39-3707

e-mail dhalma@hirosaki-u.ac.jp